

「その受講者、本人ですか？」

e-Learning コンテンツの  
ライセンスを守り、  
真の学習成果を！

ーサイバーID証明書JCANー



ID : **clica-guest-jipdec**  
パスワード : **jipdec**

**JIPDEC**

一般財団法人 日本情報経済社会推進協会  
安信簡情報環境推進部 JCANプロジェクト推進室  
客員研究員 御田村 瑞恵

# はじめに

- 名称: JIPDEC (ジプデック)  
一般財団法人日本情報経済社会推進協会  
Japan Institute for Promotion of Digital Economy and Community
- 設立: 昭和42年12月20日
- 基金: 39億9,900万円
- 事業規模: 26億4,300万円  
(平成25年度予算)
- 職員数: 126名  
(平成25年4月現在)



Route  
1

六本木一丁目駅より(東京メトロ南北線)徒歩4分  
改札を出て泉ガーデンテラス脇エスカレーターを一番上まで上がり、  
そのまま庭園内を直進し、車道を右へ

Route  
2

神谷町駅より(東京メトロ日比谷線)徒歩10分  
4aまたは4b番出口を出て左に進み、ホテルオークラ別館の手前の角を左折、  
1つ目の角を左折し、スウェーデン大使館前を直進

# はじめに



## プライバシーマーク制度

個人情報を適切に取り扱っている組織を一定の基準で認定し、プライバシーマークの使用を許諾する制度です。



## プライバシーマーク 審査員登録

プライバシーマーク審査員としての資格を対外的にも明確にし、その資格に適合していることを認めるものです。



## ISMS / ITSMS / BCMS 適合性評価制度

国際規格に基づき組織の情報セキュリティ・ITサービス・事業継続のマネジメントが適切に構築・運用されていることを認定する制度です。



## 電子署名・認証制度

特定認証業務の認定調査に関する業務及び電子署名・認証の利用促進の普及活動等を行っています。



## 電子情報利活用基盤の 整備に向けた調査研究

パーソナル情報、時空間情報、オープンデータ等、電子情報の利活用基盤の整備のための調査研究を行っています。



## 安信簡情報環境

インターネット上で安心・安全なビジネス活動環境構築を目的に、JOAN、ROBINS等の事業を展開しています。

<http://www.jipdec.or.jp>

# はじめに



サイバーID証明書「JCAN」 (ジェイキャン)

**J**apan **CA** Network

組織内個人を電子証明書のしくみで認証します。



サイバー法人台帳「ROBINS」 (ロビンス)

**R**eference **O**f Business **I**ntity for **N**etworked **S**ociety

組織 (法人) を認証するデータベースです。



「PS-Agent」 (ピーエスエージェント)

**P**seudonym **A**gent

個人情報安心に管理するサービスです。

# 目 次

1. e-Learningにおける本人確認の必要性
2. 破綻してしまったID・パスワードによる認証とその解決策
3. 電子証明書の用途と  
「e-Learning ID powered by JCAN」のご提案
4. DEMO
5. ご利用方法

# 1. e-Learningにおける本人確認 の必要性

## 不正アクセス行為の摘発人数は過去最多



(警察庁まとめ)

### 背景

- ・スマホの普及（中学性の場合、5人に1人が所有）
- ・違法行為という認識の希薄さ

### 年代別摘発人数 上位

|     |     |
|-----|-----|
| 10代 | 64人 |
| 20代 | 34人 |
| 40代 | 28人 |

### PWの入手方法

- ・本人から聞き出す
- ・のぞき見
- ・設定や管理意識が低い

# なにが問題なの？

- Aさんが受講するはずなのに、いつの間にかBさんが受講している。Bさんだけならまだしも…
  - ID・パスワードの不正な利用
  - 不当に使われるライセンス
- Aさんの学習状況が正しく把握できない。
  - 受講履歴
  - テストの成績
  - 理解度
- 自分の身に付かなかった。



その原因は



ID・パスワードの貸し借り、緩いセキュリティ



# それじゃ…

- 学校や企業のイントラネット内にコンテンツを置く。
- IP制御をして外部からアクセスさせない。

これはいい対策だ！

eラーニングって、  
いつでも、どこでも学べることが  
メリットじゃなかったの？  
自分のペースで学習できないよ！



## 2.破綻してしまったIDパスワード による認証とその解決策

# 多くのパスワードを安全に管理するための具体策

IDとパスワードをリスト化して保持  
重要なものは「IDとサービス名のリスト」と「パスワードのリスト」を分けて持つ

有料でよければ・・・

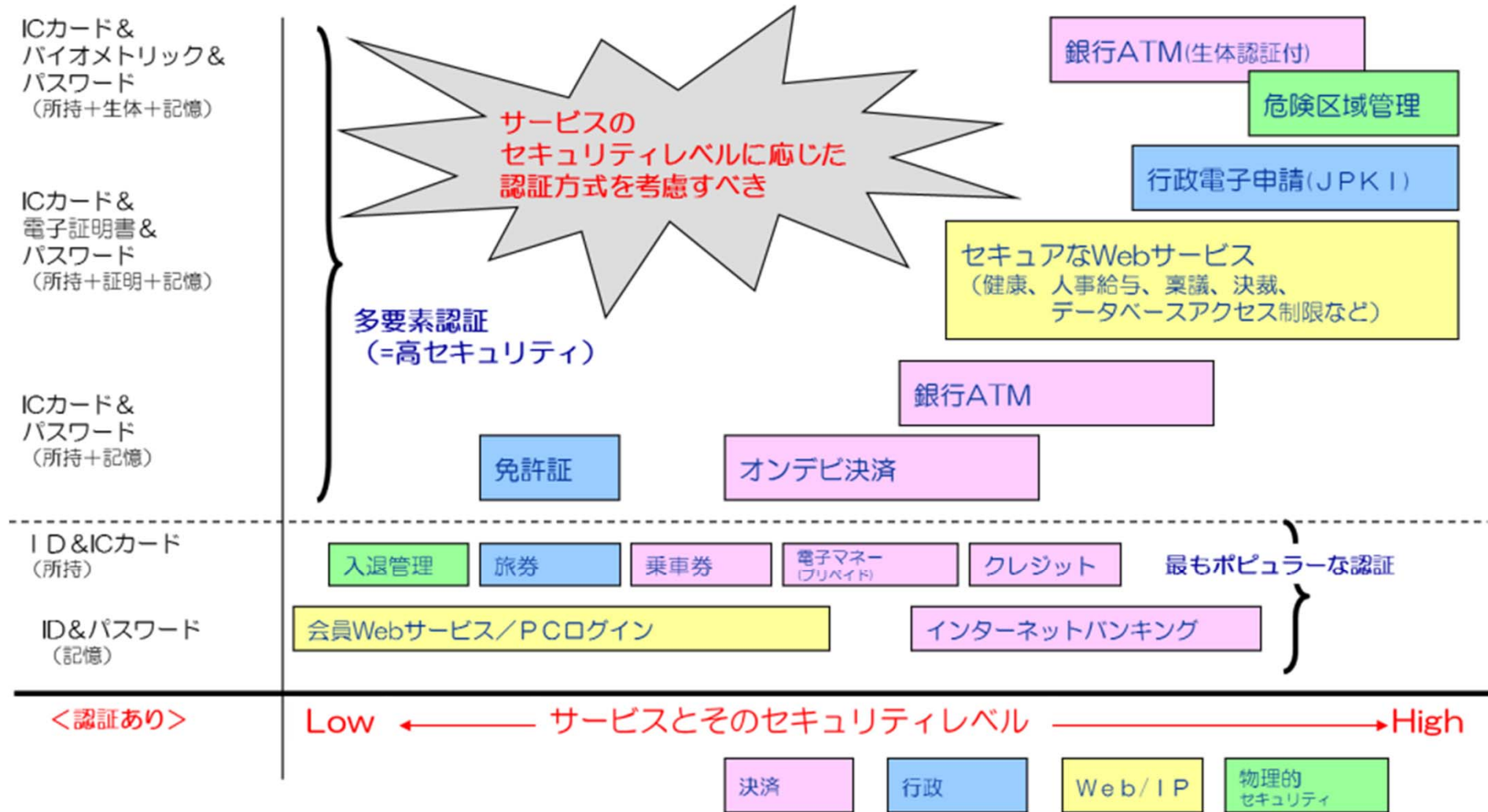
パスワード管理ソフトを使う

Webサイト側が  
対応してくれるならば・・・

多要素認証を使う

出典 : IPA 2013年8月の呼びかけ <http://www.ipa.go.jp/security/txt/2013/08outline.html>

# 認証方式とセキュリティレベル



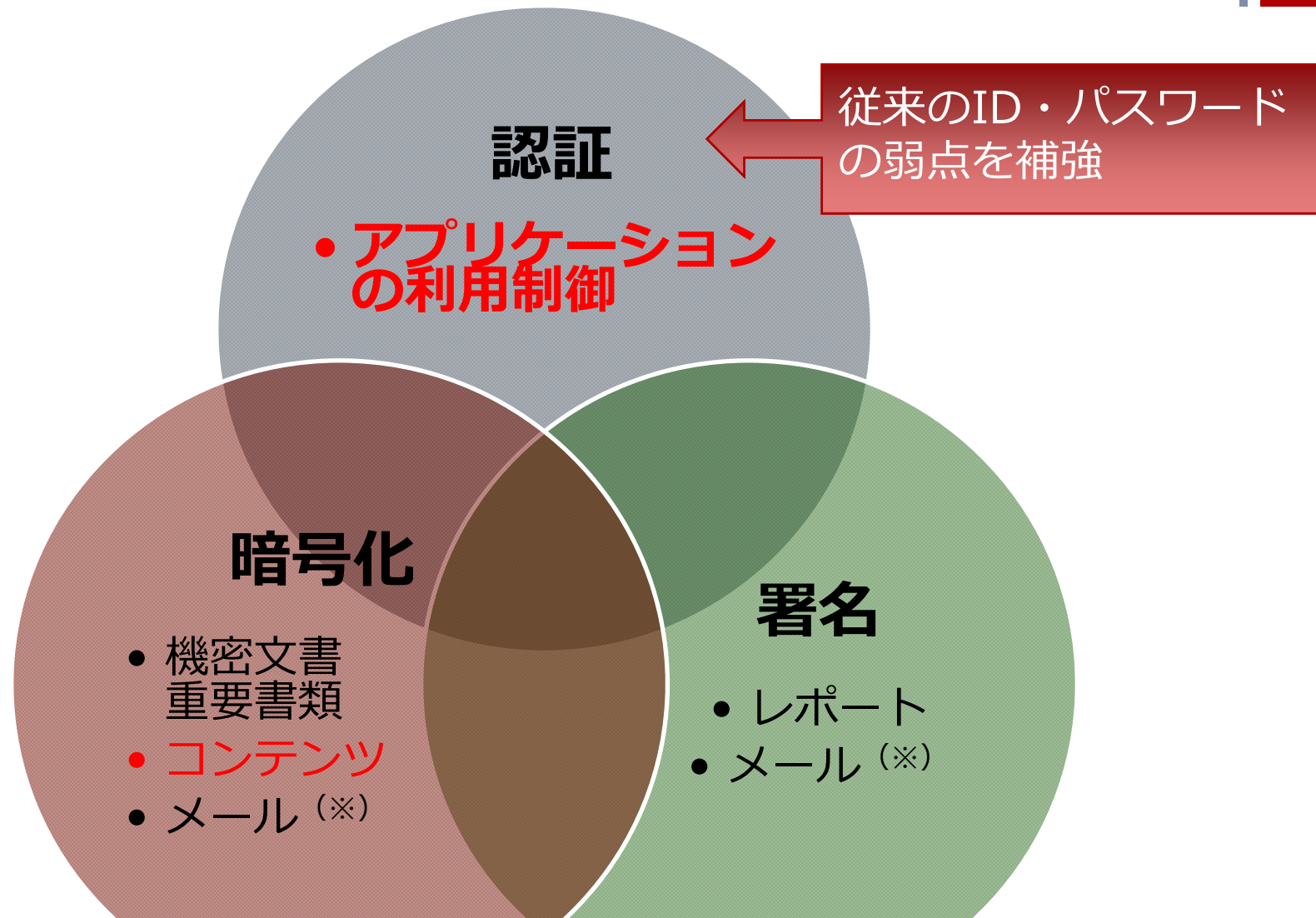
出展: 京都大学学術情報メディアセンター 永井靖浩教授資料

# サービスに見合ったセキュリティ対策

- 必要なセキュリティレベルの検討
  - 趣味や娯楽の学習
  - 資格試験受験対策
  - 資格取得や単位認定
- 受講者に不便さを感じさせない
  - せっかく学習しようとしているのに、開始時に学習以外でつまづいたら学習意欲も低下
  - PCでも使えたり、タブレットやスマホでも使えたり、柔軟性がなければいつでも、どこでも続けられない
- コストパフォーマンス

### 3.電子証明書の用途と 「e-Learning ID powered by JCAN」 のご提案

# 電子証明書の3つの用途



従来のID・パスワード  
の弱点を補強

※なりすましメールによる標的型攻撃への対策として、署名付きメールおよび暗号化メールに対応

# 「e-Learning ID powerd by JCAN」のご提案

日本初、業界初

「e-Learning ID powerd by JCAN」を見せてください。

持ってます！



持って  
いない…





# コンテンツ提供企業様発行 「e-Learning ID powerd by JCAN」

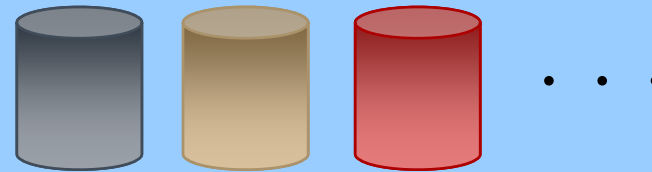


A社

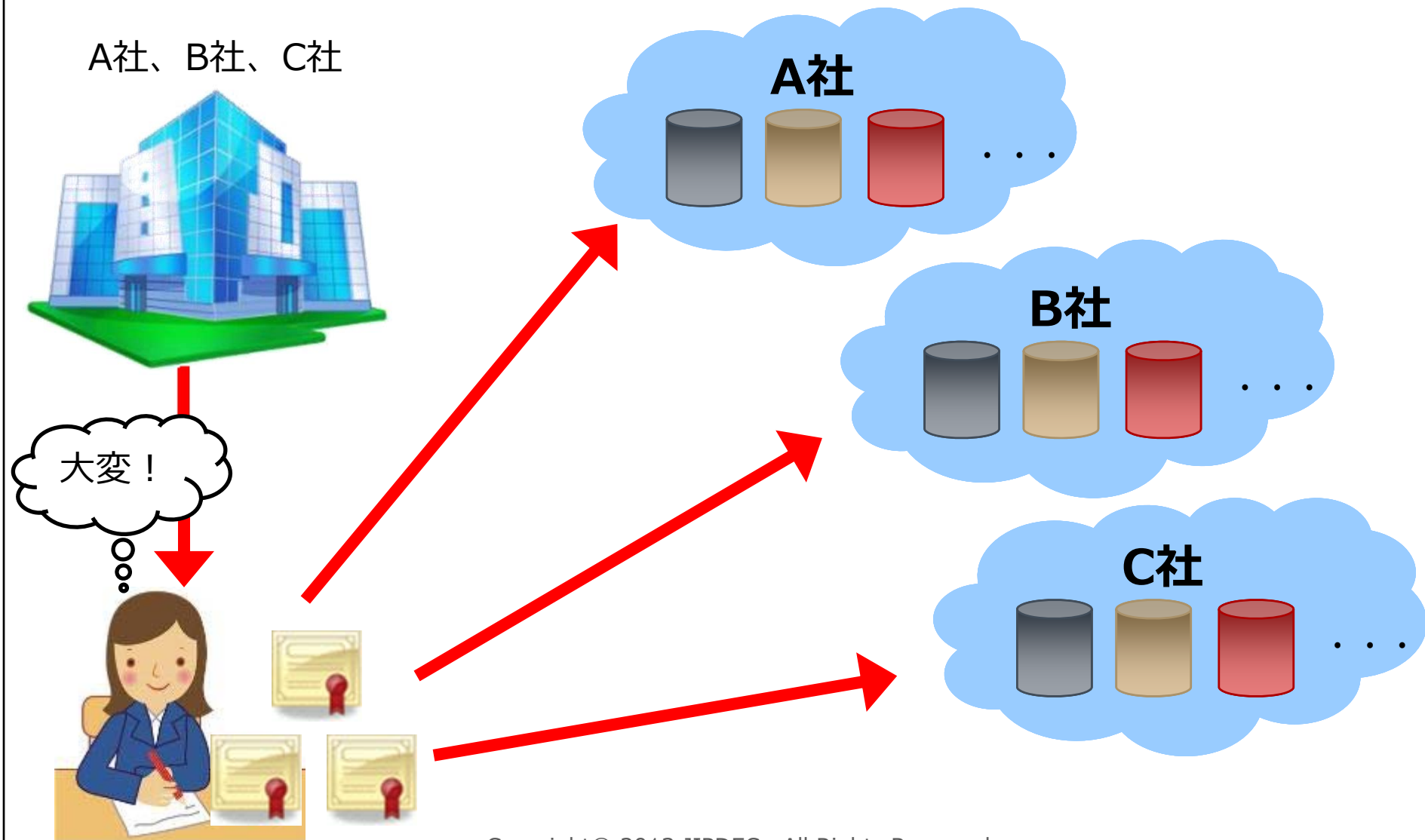
A社が発行した「e-Learning ID powerd by JCAN」を持っていない受講生はアクセスできないから安心！



A社の  
e-Learningコンテンツ



# さまざまな学習をしたいのに...

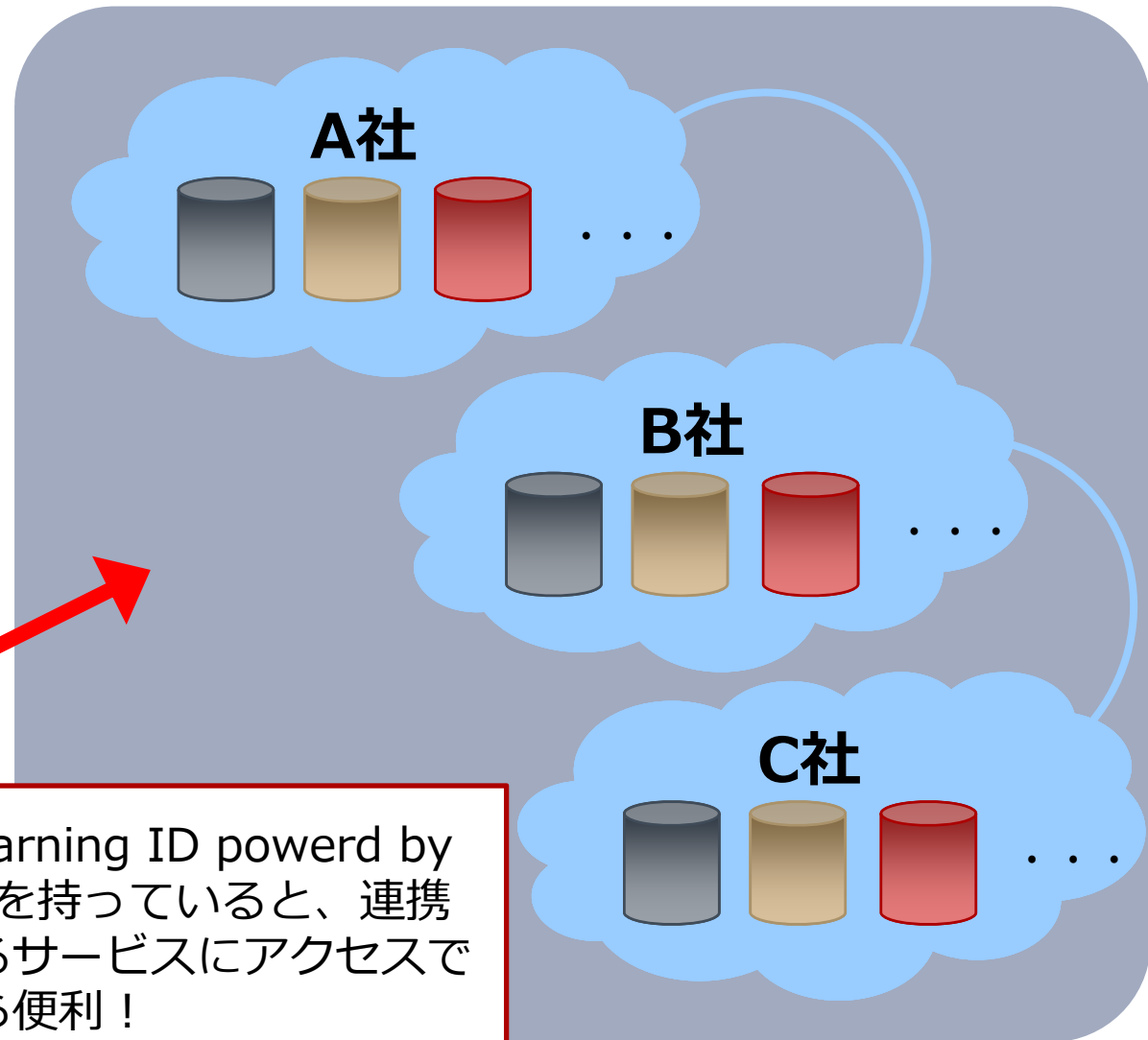


# コンテンツ提供企業様連携型 「e-Learning ID powerd by JCAN」

A社 or B社 or C社



「e-Learning ID powerd by JCAN」を持っていると、連携しているサービスにアクセスできるから便利！



# 「e-Learning ID powerd by JCAN」でできること

## ■e-Learningコンテンツへのアクセスを制御する

### ■その他の利用例

- Office文書に署名し、改ざんから守り、本人性を確認
- PDFファイルに署名し、本人性を保持した文書の長期保存
- 電子的な成績証明書や修了証の発行
- S/MIME（電子メールへの署名/暗号化）
- 端末にダウンロードしたコンテンツも守れる
- 受講生がダウンロードしたコンテンツを誤ってダウンロード可能にしてアップロードしても見られない
- ICカード導入済みでも機能を追加（※条件あり）
- 電子契約

## 4. DEMO

# memo

21

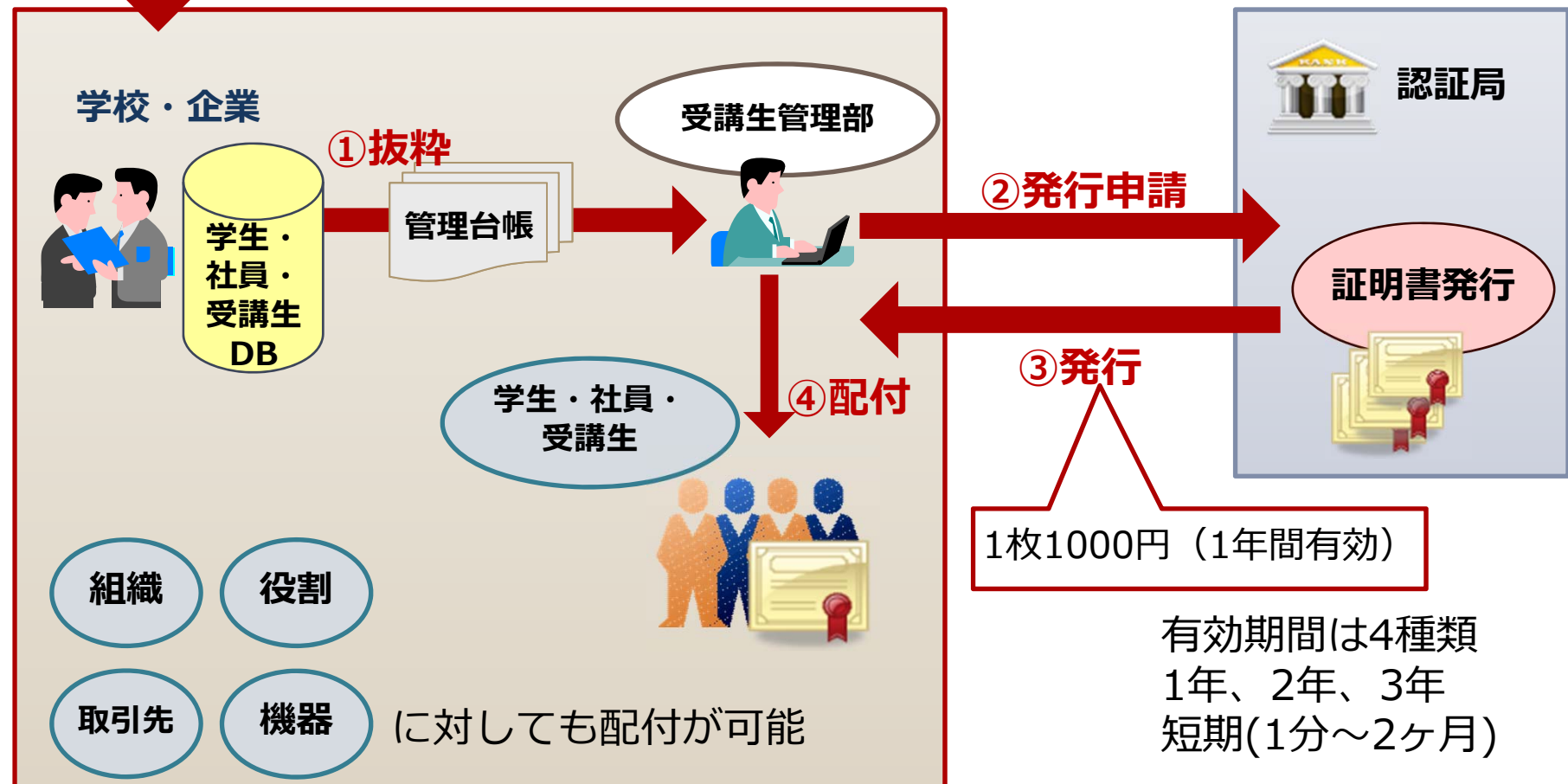
## 5. ご利用方法

# 発行のしかた

JIPDEC

年間8万円 + 50円×配付枚数

LRA (Local Registration Authority) 認定





# 選択できる形態

## OS/アプリケーションの中



### ■ OSへのインストールガイド

Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、  
MAC OS、MAC英語版、Android、iOS6

### ■ アプリケーションへのインストールガイド

Outlook 2003、Outlook 2007、Outlook 2010、  
Outlook 2013、Outlook Express 6、Windows Mail、  
Windows Live Mail、Windows環境のThunderbird、  
Mac環境のThunderbird、Mac Mail英語版、Becky!、  
Microsoft Officeドキュメント、Acrobat文書

## USBトークン

## ICカード（チップの中）



## ICカード（サーバー上）



## SIM（Androidスマホ）

# JCANアプリベンダー 一覧



## JCAN証明書対応アプリケーション

JCAN証明書に対応しているアプリケーション、ソリューション、サービスをご紹介します(2013年9月13日現在)。

- |   |   |
|---|---|
| ■ <a href="#">株式会社ユニクラウド</a>            | ■ <a href="#">株式会社JCOH・セキュリティ・ソリューションズ</a>  |
| ■ <a href="#">株式会社スマイルワークス</a>          | ■ <a href="#">日本セーフネット株式会社</a>              |
| ■ <a href="#">株式会社日本BPO</a>             | ■ <a href="#">イマジニアス株式会社</a>                |
| ■ <a href="#">セイコーソリューションズ株式会社</a>      | ■ <a href="#">東北インフォメーション・システムズ株式会社</a>     |
| ■ <a href="#">新日鉄住金ソリューションズ株式会社</a>     | ■ <a href="#">伊藤忠テクノソリューションズ株式会社</a>        |
| ■ <a href="#">株式会社ジェイエムエーシステムズ</a>      | ■ <a href="#">株式会社エアー</a>                   |
| ■ <a href="#">松本商工会議所</a>               | ■ <a href="#">デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社</a> |
| ■ <a href="#">BizMobile株式会社</a>         | ■ <a href="#">株式会社日立ソリューションズ</a>            |
| ■ <a href="#">マジックソフトウェア・ジャパン株式会社</a>   | ■ <a href="#">シャチハタ株式会社</a>                 |
| ■ <a href="#">ジェムアルト株式会社</a>            | ■ <a href="#">マクニカネットワークス株式会社</a>           |
| ■ <a href="#">インタセクト・コミュニケーションズ株式会社</a> | ■ <a href="#">株式会社HDE</a> <b>New!</b>       |

ご清聴ありがとうございました

<http://www.jipdec.or.jp/project/anshinkan/jcan/>



一般財団法人 日本情報経済社会推進協会  
安信簡情報環境推進部 JCANプロジェクト推進室  
客員研究員 御田村 瑞恵 (mizue@e-bsm.jp)

Copyright© 2013 JIPDEC. All Rights Reserved